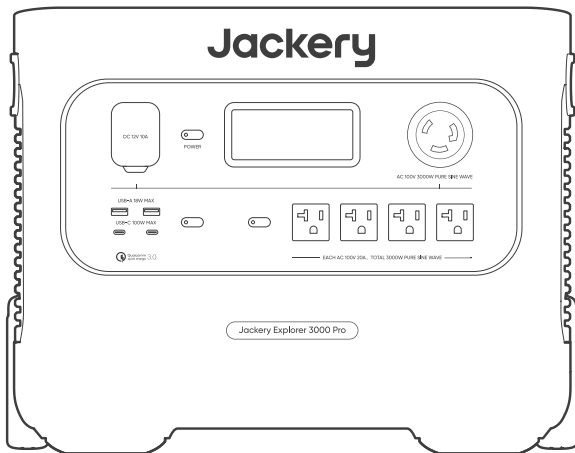


Jackery

Jackery ポータブル電源
JE-3000A Jackery-UM-001



Jackery ポータブル電源 3000 Pro

取扱説明書

国内専用/For use only in Japan

カスタマーサポート: jackery.jp@jackery.com

お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

本製品の取扱説明書は随時更新されますので、最新の取扱説明書は公式サイトページでご確認ください。



1.主な仕様

【Jackery ポータブル電源 3000 Pro】

製品の名称:	Jackery ポータブル電源 3000 Pro
型番:	JE-3000A
定格容量:	リチウムイオン電池 70Ah/43.2V DC(3024Wh)
サイズ & 重量:	約473 x 359 x 373mm (約29kg)
AC入力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大15A, 最大1500W±50W ^①
DC入力 (2×8020ポート)	11-17.5V(動作電圧)≒8A, 2ポート電流制限8A; 17.5-60V(動作電圧)≒12A, 2ポート電流制限24A,合計1400W
4×AC出力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大20A
1×AC出力:	100V~ 50Hz/60Hz, 最大30A 5ポート合計3000W (瞬間最大6000W)
2×USB-A出力:	Quick Charge 3.0, 5-6V≒3A, 6-9V≒2A, 9-12V≒1.5A 各ポート最大18W
2×USB-C出力:	5V≒3A, 9V≒3A, 12V≒3A, 15V≒3A, 20V≒5A, 各ポート最大100W
シガーソケット出力:	12V≒10A, 最大10A
充電温度:	0~40 °C (32~104 °F)
動作温度:	-20~40 °C (-4~104 °F)
保存温度:	1年間 -20~25°C(-4~77°F) ; 3ヶ月 -20~45°C(-4~113°F) ; 1ヶ月 -20~60°C(-4~140°F)
認証:	UN38.3  Qualcomm quick charge 3.0

※USB Type-C® and USB-C® are registered trademarks of USB Implementers Forum.

※Qualcomm Quick Charge is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.
Qualcomm and Quick Charge are trademarks or registered trademarks of Qualcomm Incorporated.

① この数値は最大充電電力のみを示しています。実際の充電電力は、温度、バッテリー残量(SOC)、アプリの設定により変動する場合があります。

■本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。



Li-ion 20

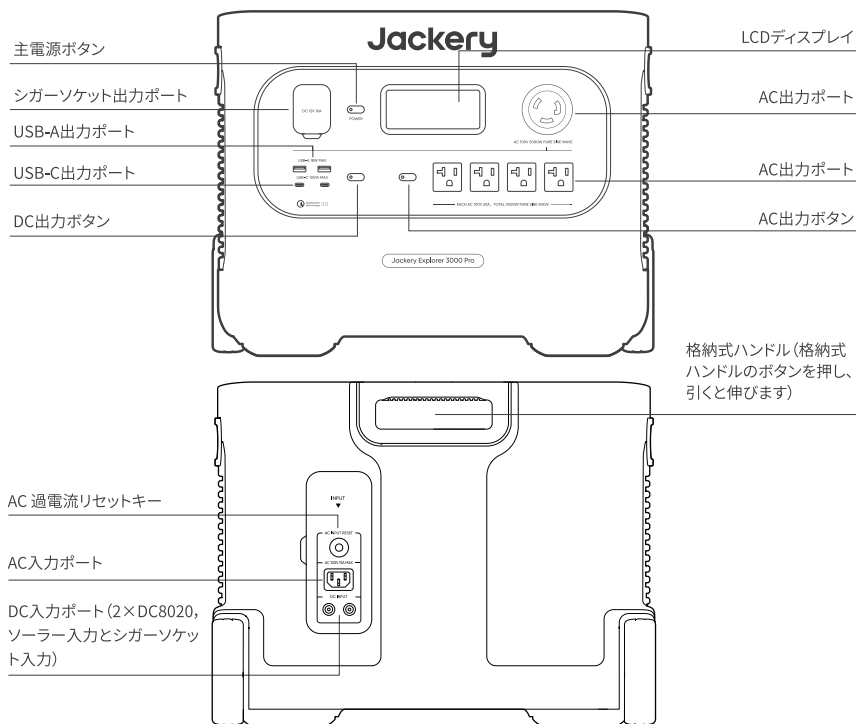
充電式電池のリサイクルについて

本機はリサイクル可能な充電電池を内蔵しています。

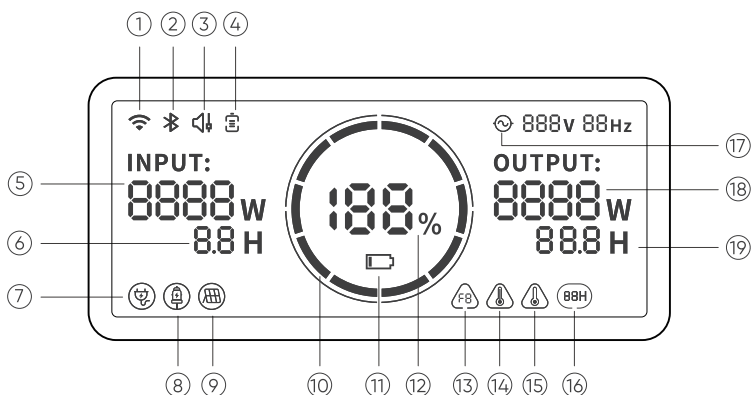
この商品を廃棄する場合は、当社のカスタマーサポートにご連絡ください。

充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。

2.各部の名称



3.液晶画面



- | | | |
|---------------|-----------------|-----------------------|
| ① Wi-Fi | ② Bluetooth | ③ 消音充電モード |
| ④ バッテリー保護モード | ⑤ 入力電力表示 | ⑥ 充電残り時間 |
| ⑦ AC入力電力表示 | ⑧ シガーソケット入力電力表示 | ⑨ ソーラー(グリーンエネルギー)充電接続 |
| ⑩ バッテリーアイコン | ⑪ バッテリー残量警告灯 | ⑫ バッテリーレベルパーセントタグ |
| ⑬ エラーコード | ⑭ 高温インジケーター | ⑮ 低温インジケーター |
| ⑯ 省エネモード | ⑰ 交流電源による出力マーク | ⑱ 消費電力パワー |
| ⑲ バッテリー使用可能時間 | | |

バッテリー保護モード：この機能を使用すれば、バッテリーの充電容量が85%に制限され、放電容量が15%に制限されます。バッテリーの寿命が延びるように、バッテリー容量が80%以上では充電できません。この機能はJackery アプリで設定できます。

消音充電モード：充電時の音を30dB以下に設定します。この機能はJackery アプリで設定できます。



バッテリーアイコン

本製品の充電時、アイコンは時計回りに回転します。本製品の放電時、アイコンは現在の電量を表示します。



バッテリー残量警告灯

バッテリー残量が20%未満の場合は、ローバッテリーランプが表示されます。バッテリー残量が5%未満の場合は、ローバッテリーランプが点滅します。バッテリー充電中は、ランプは表示されません。



省エネモード

使用後に出力をOFFにしなかったために、バッテリーが切れることを防ぐため、本製品は省エネモードがデフォルト設定となります。設備に接続されていない場合、または接続している設備の出力が特定の値以下になる場合（詳細は下表を参照）、本製品は12時間後に自動的に出力をOFFにします。

出力ポートタイプ	電力設定値	デフォルト設定	省エネモード12H
AC出力ポート	≤25W	12時間後に自動的にシャットダウンします	OFF (displayに ^(88H) がない)
USB出力ポート	≤2W	12時間後に自動的にシャットダウンします	OFF (displayに ^(88H) がない)
シガーソケット出力ポート	≤2W	12時間後に自動的にシャットダウンします	OFF (displayに ^(88H) がない)

「省エネモード」をOFFにする：

任意出力がONになる際に、低電力モードのアイコンが消えるまで、「AC出力ボタン+主電源ボタン」を長押ししてください。非低電力モードにおいて、出力をOFFにし忘れ、バッテリーが切れることが発生しないように、使用後に電源を切ってください。

「省エネモード」をONにする：

任意出力がONになる際に、低電力モードのアイコンが画面に表示されるまで、「AC出力ボタン+主電源ボタン」を長押ししてください。

50Hz/60Hz周波数の切り替え:

自動識別: お客様のお住まいの地域に応じて周波数を自動的に識別し、対応する出力に自動調整されます。

手動調整: AC出力ボタンを長押しすることで周波数を切り替えることができ、対応する周波数が画面に表示されます。なお、工場出荷時のデフォルト設定は60Hzに設定されています。



故障コード

ユーザーのフィードバックを迅速に解決するために、システムに一般的な故障コードF0-F9を設定しました。ディスプレイにF0、F1、F2、F3、F4、F5、F6、F7、F8、F9のいずれかの故障コードが表示されたら、カスタマーサポートに連絡してください。F8コードが発生した場合は、接続機器を外すか、充電プラグを抜けば、製品は自動的に回復します。もしできない場合は、カスタマーサポートに連絡してください。F9障害コードが発生した場合は、接続機器を外せば、製品は自動的に回復します。もしも回復しない場合は、カスタマーサポートに連絡してください。




高温警告

環境温度が高温時に表示されます。直射日光などが当たっている場合は移動してください。電池が冷めたら、自動的に表示がオフになります。



低温警告

環境温度が低い場合に表示されます。温度が通常になれば自動的に回復します。

低温モード: 本製品は-20℃~-10℃の低温環境にて使用できます。画面に () アイコンが点滅したら、低温モードに入ります。低温モードにおいて、電池残量が60%以上の場合、最大放電出力は3000Wです。残電量が30%~60%の場合、最大放電出力は2000Wです。電池残量が30%未満の場合、最大放電出力は800Wです。

4.使用について

電源ON/OFF

「主電源ボタン」を押すと、同時にインジケーターが点灯し、LCDディスプレイが点灯します。2分以内に操作しないと、製品はスリープ状態に入り、ディスプレイが自動的に消灯します。電源をOFFにしたい場合、インジケーターが消灯するまで、「電源ボタン」を長押ししてください。本製品のデフォルトの電源切断時間は2時間です。出力ボタンがOFFで、製品に負荷を入力していない場合、本製品は2時間後に自動的に切断します。自動切断時間はAPP内で設定できます。

AC出力のON/OFF:

AC出力ボタンを短く押すと、AC出力インジケーターが点灯し、AC電源が必要な機器に給電ができます。AC出力電源ボタンをもう一度短く押すと、AC出力がOFFになります。

USB出力のON/OFF:

USB出力ボタンを短く押すと、USB出力インジケーターが点灯し、USB Type-AおよびUSB Type-C出力ポートで外部機器に給電ができます。USB出力ボタンをもう一度短く押すと、出力がOFFになります。

シガーソケット出力のON/OFF:

シガーソケット出力ボタンを短く押すと、シガーソケット出力インジケーターが点灯し、シガーソケッ

ト出力ポートが外部機器に給電ができます。シガーソケット出力ボタンをもう一度短く押すと、出力がOFFになります。

電源ボタンまたは任意出力ボタンを押す、あるいは充電が入力されれば、ディスプレイが点灯します。再び押せば、ディスプレイが消灯します。2分間内に操作しないと、製品はスリープ状態に入り、ディスプレイも自動的に消灯します。充電時及び放電時に、ディスプレイの常時点灯が必要であれば、操作手順は以下の通り：ディスプレイが点灯した後、「主電源ボタン」を2回押せば常時点灯になります。ディスプレイの常時点灯をOFFにする操作手順は以下の通り：「主電源ボタン」を押せば、ディスプレイが消灯します。

注意：ディスプレイの常時点灯モードにおいて、充電または設備への接続をしない場合、2時間後にディスプレイが自動的に消灯します。

AC入力過電流リセットキー：過電流保護機能が作動すると、リセットキーが突出します。接続機器を外し、リセットキーを再度押すと回復します。

EPS：停電などにより電気が途切れた場合でも電化製品に電気を供給することができる機能です。使用する場合は本製品をACケーブルで電化製品に繋がします。通常時は、電化製品から電気を供給し、電気が突然切れた場合、本製品は20ms(0.020秒)以内に自動的にバッテリー給電モードに切り替わります。なお、即時切替にはならないため、データサーバーまたはワークステーションのような無停止充電が必要な設備にはご使用できません。あるいは事前に複数回のテストを実施し、問題ないことを確認のうえ、ご使用してください。なお、複数の設備に同時に接続すると過負荷保護が発動し、電気が供給されない可能性があるため、使用時は1台の設備にだけ接続することをお勧めします。指示通りに接続しなかったことにより、設備が正常に動作できなかったり、データが損失した場合であっても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。

5. 充電方法

グリーンエネルギー優先モード：

本製品はグリーンエネルギー優先モードを搭載していますが、ソーラーACアダプターを使って同時に充電できます。同時に充電すると、ソーラーが優先されますが、バッテリーの最大許容電力で同時に充電されます。

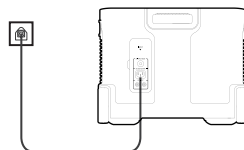
ご注意

- ・はじめてお使いになるときは、本製品をフル充電してからご使用ください。
- ・充電池は空の状態でも長期保管(3ヵ月～6ヵ月)すると、性能が劣化したり、充電できなくなる場合があります。
- ・本機を長期保管する場合には、3ヵ月に1度を目安に本体にACアダプタやソーラーパネルを通して蓄電が可能か、他製品に給電可能かなど動作確認をお願い致します。保管時の残量につきましては、60%-80%ほどを目安に保管を推奨致します。

● AC充電ケーブル

付属のAC充電ケーブルをご使用ください。

ご注意: AC充電ケーブルのプラグが製品のAC入力ポートにしっかりと、かつ完全に差し込まれていることを確認してください。差し込みが不完全な場合、電流の不安定、発熱、接触不良などが発生し、機器の正常な動作に支障をきたす恐れがあります。

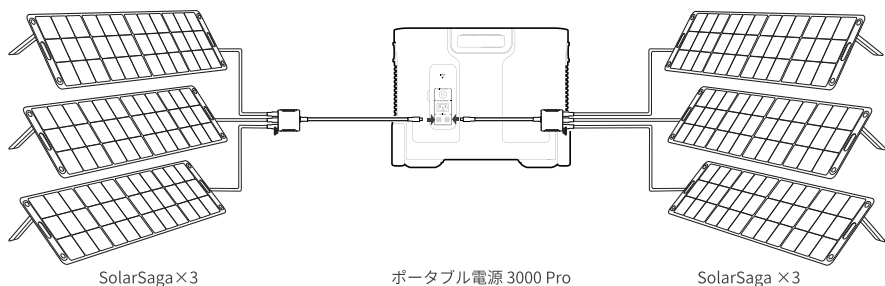
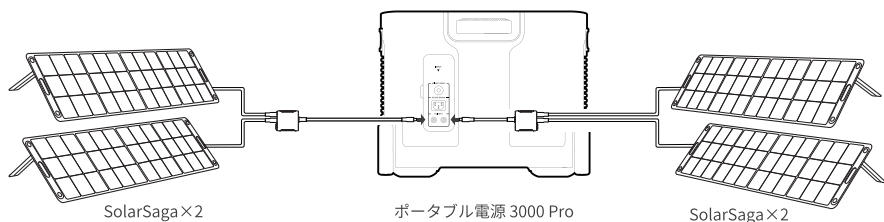
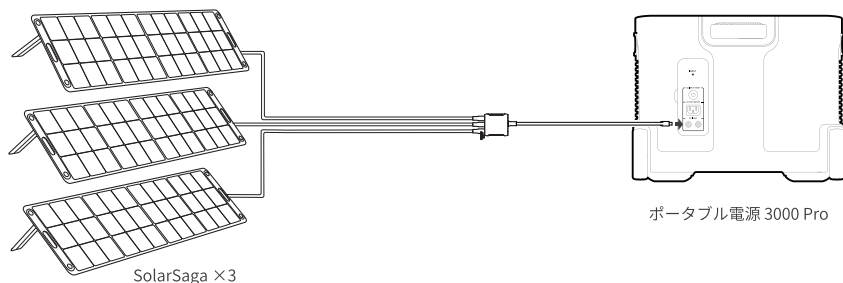


AC充電ケーブル ポータブル電源 3000 Pro

●ソーラー充電

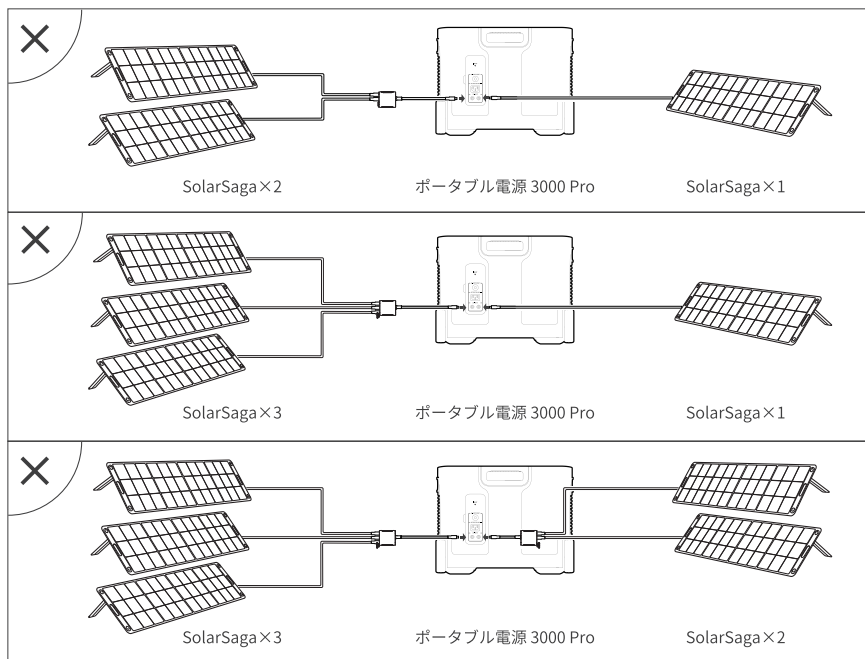
Jackery SolarSaga 60、100、200 の接続操作説明

1枚または2枚のソーラーパネルを接続する場合は、ソーラーパネルDC8020ポートをJackeryポータブル電源3000 ProのDC8020ポートに接続して充電することができます。3枚または4枚のソーラーパネルを接続する場合は、下の図のようにソーラーパネル直列アダプターを使って充電してください（注意：ソーラーパネル直列アダプターは標準付属品ではなく、別途購入する必要があります。使用前にソーラーパネル直列アダプターの詳細な操作説明を参照してください）



ご注意：Jackery ポータブル電源 3000 Proで2つのDC入力ポートを使って同時に充電する場合は、接続するソーラーパネルの最大出力と数を各ポートで揃えてお使いください。

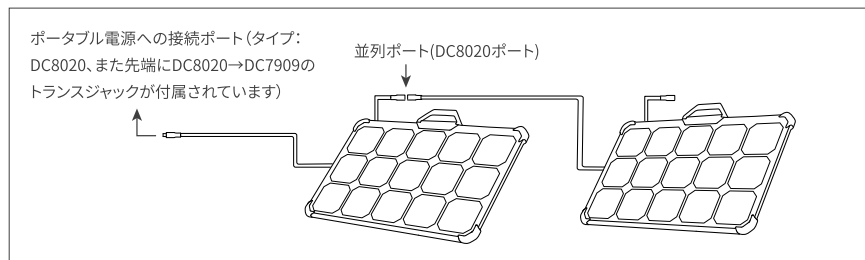
下記のような接続方法を行った場合、本体が故障する恐れがあります。ご注意ください。



Jackery SolarSaga 80 接続説明

Jackery SolarSaga 80を購入したユーザーは、下の図のような接続方法を参照して本製品を充電することができます。Jackery SolarSaga 80は並列に接続、または並列に接続後に直列に接続することによって本製品を充電することができます。Jackery ポータブル電源 3000 Pro は1つの入力ポートで最大6枚のJackery SolarSaga 80 の入力をサポートします。6枚で接続する時は2組に分け、1組3枚のJackery SolarSaga 80を並列に接続してからソーラーパネル直列アダプター（別売り）を通じてポータブル電源を充電してください。

Jackery SolarSaga 80の並列接続の詳細な操作説明は、ソーラーパネルの説明書を参照してください。

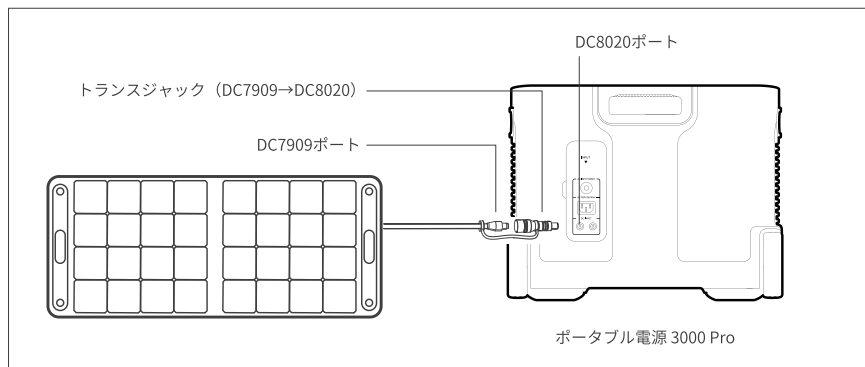


ポイント：ユーザーは接続するソーラーパネルの数を自ら決められます。現在は1、2、3、4、5、6、8、12枚の接続をサポートします。

DC7909-DC8020トランスジャックの取扱説明

ソーラーパネル接続ケーブルの先端にDC7909-DC8020のトランスジャックがあり、そのトランスジャックを差し込んだままポータブル電源3000Proに接続してください。

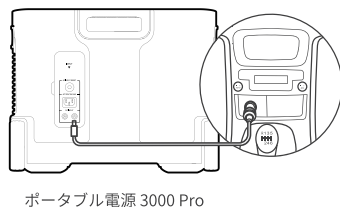
また、備品として、ポータブル電源3000Proにもトランスジャックが2つ同梱しております。



注意：Jackery ポータブル電源 3000 Pro でアダプターを使わずに、3枚の100Wまたは200Wのソーラーパネルの直列入力をしてください。過電圧保護が作動し、充電ができなくなります。

●シガーソケット充電

本製品は12Vの車のシガーソケットに対応し、充電ができます。車のバッテリーが上がってしまわないように、エンジンを始動してから、シガーソケットを使用してください。使用の際は車の充電ポートと入力ケーブルのシガーライターの接触に問題がないことを確認し、シガーソケットの所定の場所に差し込めることを確認してください。道路状況が悪くて、車の振動が多い場合は、充電が接触不良になりますので、接触部分が焼損するのを防ぐために、シガーソケット充電を中止してください。本製品の誤った取り扱いによる損害が発生しなくても当社は一切の責任を負いかねます。



充電に関する安全上のご注意

- 1)シガーソケット充電は12Vの車専用であり、24Vの車では充電できません。人身傷害や物的損害を避けるため、本製品の充電に24Vを使用しないでください。
- 2)Jackeryブランド以外の付属品を使用して充電しないでください。特に、ソーラーパネルで充電する際は、Jackeryのソーラーパネルを使用することをお勧めします。他社ソーラーパネルで充電することによる損失について、当社は一切の責任を負いません。

6.安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明



コンセントから電源プラグを抜く記号



行為を指示する記号



製品を分解、改造を禁止する記号



製品を濡らすことを禁止する記号



製品に濡れた手で触れることを禁止する記号



行為を禁止する記号



警告



万が一、次のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる

- ・煙が出ている、異臭がする
- ・落したり、破損したとき
- ・異音がする
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・電源コード (ACアダプター) が傷んだとき

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。

すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。また、本製品に接続されている機器もすべて外してください。

万が一発煙や発火したら、大量の水で消火して煙が見えなくなるまで本製品を水浸しにしてください。

煙が出なくなることを確認してからカスタマーサポートにご連絡ください。

お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。



分解、改造しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。



表示された電源電圧以外で使用しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。また、本製品を使用できるのは日本国内のみです。



付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理をしない



警告



火のそばや炎天下の車内、熱器具の周辺など高温（40℃以上）になる場所で使用したり、
放置しない

発熱や発火、破裂する原因になります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱や発火、破裂する原因になります。



水など、液体を入れたり、濡らしたりしない

発熱や発火の原因になります。



濡れた手で本体や接続するケーブルを触らない

火災や感電の原因になります。



端子部にケーブル以外の金属類を差し込まない

発熱や発火の原因になります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグにふれない（充電をしない）

感電の原因になります。



各接続端子には確実に差し込む

差し込みが不十分だと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。



注意



本製品の上に物を載せたり、不安定な場所に置かない

倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。



次のような機器では、絶対に使用しないでください。万が一使用中に給電ができなくなった場合、命にかかわる被害が想定されます。

- ・医療機器や使用上、生命に関わるような機器
- ・社会的、公共的に重要な機器など
- ・重要な事業用機器など



心臓にペースメーカーを装着している方は使用しない

ペースメーカーが、本製品の影響を受ける恐れがあります。

7.使用上のご注意

- ・本製品は、充電ケーブル、DCケーブル、USBケーブルの差し込みが緩い状態で使用した場合、発火や発煙などの恐れがあります。確実に奥まで差し込んでから、ご使用ください。
- ・本製品は防塵・防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがつかないように注意してください。
- ・ほこりが多い場所や高温多湿の場所での充電および使用、放置をしないでください。
- ・本製品を不安定な場所に置かないでください。必ず、平坦で安定した場所に置いて使用してください。
- ・本製品の通風孔は、安全上絶対にふさがないようにください。また、本製品の各面から5cm以上スペースを空けてください。
- ・充電または給電中は本製品が温くなります(故障ではありません)、周囲には物を置かないでください。
- ・本製品接続機器のケーブルを差すときは、真っすぐな向きに差ししてください。
- ・接続機器のケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ったり折り曲げると、断線などの原因となります。
- ・給電する機器の充電制御や充電状況、環境などにより給電できない、または急速充電にならない場合があります。
- ・充電または給電中はラジオやチューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合には、それらの製品から離れた場所でお使いください。
- ・本体が汚れたらコンセントから電源プラグを抜き、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤でふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
- ・付属のACアダプターは、電源コードの抜き差しで電源が入ったり切れたりするため、異常時に電源コードを容易に抜き差しできるスペースを空けておいてください。
- ・入出力の電力(W)
接続機器の入力仕様が本製品の出力値の上限を超えている場合、電源を自動的に遮断します。消費電力が仕様以下であることを確認してから出力ボタンを押してください。
- ・低/高温警報
本製品は、-20~40℃ (-4~104°F)の温度範囲でお使いの機器に電力を供給できます。動作温度が上記範囲外にある場合、本製品が動作しないことがあります。
- ・容量表示に関しては、あくまで参考値となり、電圧により電力が算出され、表示数値にズレが発生することがあります。

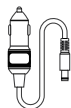
8.同梱品

①



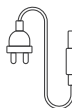
本体

②



車載用充電シ
ガーアダプター

③



AC充電ケーブル

④



収納ポーチ

⑤



トランスジャック
(DC7909→DC8020) x2

⑥



取扱説明書

⑦



保証案内書

※付属品を故障、紛失等してしまった場合はカスタマーサポートまでご連絡ください。

9.免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失
誤用・誤動作・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一
切責任を負いません。
- ・付属品と本製品が破損した場合は、ご自身で修理を行わないでください。
ご自身で分解・修理したことにより生じた損害に関し、当社は一切責任を負いません。
- ・保証範囲は利用規約に適用され、記載されていない内容は当社の保証範囲外とな
ります。
- ・取扱説明書の記載事項が遵守されないことにより生じた不適合について当社は責任を
負いかねます。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)、当社
が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当
社は一切の責任を負いません。
- ・本製品は個人の安全に関係する製品、消費電力の大きな設備に給電できません。例えば、
医療機器、核施設設備、CPAP（シーパップ）、スペースシャトルの製造などです。
上記の設備、用途で使用した結果、火災、機器故障など個人の安全を脅かす事故が生じ
た場合、当社は一切責任を負いません。

本製品はJackeryアプリケーションによる
スマートコントロールに対応しています。
ご利用いただくには、下記のアプリストアよ
り「Jackery」で検索して「Jackery アプリ」
をダウンロードしてください。

